

産業建設常任委員会

2 請願 採択

委員長 小林信雄
副委員長 齋藤和雄
委員 鎌田勝義 肇
栗原中良夫 由恵子
田中伯寿 久才
佐森鈴木 正行
松本

《「建設アスベスト訴訟の早期解決及び被害者全員の早期救済」を求める請願》

問 国はすでに十分な対策をとっているのでは。

答 労災認定の数が減少するなど、国の対策はまだまだ不十分で、現在県内でも裁判が行われており、更なる被害者の救済が必要です。

問 建設業従事者に対する十分な補償制度が無いのはなぜか。

答 海外では早くからアスベストの危険性が知られており、製造中止などの対策がとられていたが、日本政府はその対応が遅く、建材会社が対策を講じなかったことなど、対応が後手後手になってしまったことが原因です。



《「農業者戸別所得補償制度の復活」を求める請願》

問 民主党政権時の制度を復活させることでは。

答 制度の名称にはこだわらず、稲作経営の安定が継続できるよう、国に特別な対策を引き続き講じていただきたいというのが趣旨です。

問 国が進めている、農地中間管理事業を確実に進めることが優先されるのでは。

答 農地中間管理事業は大事であるが、それとは別に、米一俵作って4000円を超える赤字が出る状況を埋める制度として、補償制度の継続をお願いするものです。

議会改革検討委員会行政視察

所沢市議会



議会改革検討委員会では、平成28年11月4日(金)、議会改革の先進市議会である飯能市議会と所沢市議会を視察し、意見交換を行いました。

飯能市議会



第1回加須市青少年未来議会を開催しました



開かれた市議会を推進し、身近な加須市のまちづくりや議会について関心を深めていただくため、平成28年11月13日(日)、市内の中学校・高等学校の代表生徒20人による「加須市青少年未来議会」を開催しました。